

東京大学海洋研究所共同利用研究集会

「板鰓類の魅力と多様性」

日 時：平成20年12月11日（木）13:00～17:55

12月12日（金）9:00～16:35

場 所：東京大学海洋研究所 講堂

〒164-8639 東京都中野区南台1-15-1 TEL 03-5351-6342

コンビーナー：仲谷 一宏 北海道大学大学院水産科学院

田中 彰 東海大学海洋学部

連絡先(田中)：TEL;054-334-0411 内線 2312、E-mail;sho@scc.u-tokai.ac.jp

海洋研対応者：渡邊良朗 資源生態分野

プログラム

12月11日（木）

13:00～13:05 開会挨拶 仲谷一宏（北海道大学・院水産科学）

I. 板鰓類と水族館

—座長— 樺澤 洋（京急油壺マリンパーク）

13:05～13:20 1. 板鰓類への観客の関心度と水族館から提供される情報量とのバランス
帝釈 元*・高村直人（鳥羽水族館）

13:20～13:35 2. 市立しものせき水族館における特別企画展「サメ！～海の王者の真実～」について
～企画展とワークショップを通してのサメ類の多様性の解説手法の紹介と実施例～
落合晋作*・玉井健太・久志本鉄平・石橋敏章（下関市立しものせき水族館）

13:35～13:50 3. かごしま水族館におけるサメ・エイ類展示
佐々木 章（かごしま水族館）

13:50～14:05 4. 下田海中水族館とサメ類の関わり
都築信隆*・木下剛介・土屋泰久（下田海中水族館）

14:05～14:25 5. ノコギリザメの飼育
齋藤純康*・森一行・中坪俊之（鴨川シーワールド）

14:25～14:35 -----休 憩-----

—座長— 西田清徳（大阪・海遊館）

14:35～14:55 6. 幼魚期におけるジンベエザメの飼育
星野和夫*・桑野啓司（大分マリンパレス水族館「うみたまご」）

- 14 : 55~15 : 10 7. 大洗水族館で飼育された卵生サメ類の産卵とふ化
芝 洋二郎*・柴垣和弘 (アクアワールド茨城県大洗水族館)
- 15 : 10~15 : 25 8. アカシュモクザメの索餌行動に関する実験
森 徹*・松永森三 (マリンワールド海の中道)、平間昭信 (長崎大学水産)
- 15 : 25~15 : 50 9. オオテンジクザメに見られた3種類の呼吸に伴う換水方法
戸田 実*・内田詮三 (沖縄美ら海水族館)

15 : 50~16 : 00 -----休 憩-----

—座長— 戸田 実 (沖縄美ら海水族館)

- 16 : 00~16 : 20 10. 板鰓類の臨床データ収集
伊東隆臣*・中川秀人・北谷佳万・竹内 慧・野間康平・西田清徳 (大阪・海遊館)
- 16 : 20~16 : 40 11. 日本産板鰓類に寄生するヒル類と水族館における重度寄生例
長澤和也* (広島大学・院生物圏科学)、萩原宗一 (中木マリンセンター)、
土屋泰久 (下田海中水族館)
- 16 : 40~17 : 00 12. 葛西臨海水族園におけるサメ類飼育の20年
笹沼伸一*・多田 諭 (東京都葛西臨海水族園)
- 17 : 00~17 : 15 13. サメとの仕事を振り返って
権澤 洋 (京急油壺マリンパーク)

II. 一般講演

—座長— 田中 彰 (東海大学海洋)

- 17 : 15~17 : 40 14. 日本海側4県で水揚げされたサメ類の利用・流通実態調査並びに日本に於ける
サメ類の食文化に関する一考察
中村雪光 (東京海洋大学終了)
- 17 : 40~17 : 55 15. ハワイのシュモクザメを用いた日米共同研究
兵藤 晋*、山口陽子、高部宗一郎 (東大・海洋研)、水澤寛太、森山俊介、高橋明義
(北里大・生命)、高橋英也、坂本竜哉 (岡山大・臨海)、Jason P. Breves,
Bradley K. Fox, Tetsuya Hirano, E. Gordon Grau (ハワイ大・HIMB)

18 : 00~20 : 00 -----懇 親 会-----

12月12日 (金)

II. 一般講演 (続き)

—座長— 佐藤圭一 (沖縄美ら海水族館)

- 09 : 00~09 : 20 16. 九州の白亜紀サメ化石の多様性
北村直司 (熊本市立博物館)
- 09 : 20~09 : 40 17. 日本における深海性サメ類化石研究の現状
高葉祐司* (群馬県立自然史博物館)、鈴木秀史 (金沢大学・院自然科学)

09:40~10:00 18. 歯根に基づく化石ネズミザメ目の口サイズ推定

富田武照 (東京大学・院理学)

10:00~10:20 19. 歯化石からみた板鰓類の進化

後藤仁敏 (鶴見大学短大)

10:20~10:30 -----休 憩-----

—座長— 後藤 友明 (岩手県水技セ)

10:30~10:45 20. ラブカ(*Chlamydoselachus anguineus*) ミトコンドリア DNA 全長の塩基配列決定による他種との系統解析

田中景子* (東海大学海洋)、椎名 隆・小見山智義 (東海大学医)、後藤仁敏 (鶴見大学短大)、猪子英俊 (東海大学医)、田中 彰 (東海大学海洋)

10:45~11:00 21. 分子生物学によるツノザメ目魚類の系統関係解明の試み

高橋直子*・谷内 透 (日本大学・院生物資源科学)、北村 徹 (日本エヌ・ユー・エス(株))、小林敬典 (水研セ・中央水研)

11:00~11:20 22. *Parmaturus melanobranchus* (トラザメ科) の解剖学的特徴と分類について

佐藤圭一* (沖縄美ら海水族館)、仲谷一宏 (北海道大学・院水産科学)

11:20~11:40 23. 板鰓類の孔器と管器の相同性

須田健太*・仲谷一宏 (北海道大学・院水産科学)

11:40~12:00 24. ニタリ *Alopias pelagicus* の捕食行動と尾の構造

北谷佳万*・西田清徳 (大阪・海遊館)、仲谷一宏 (北海道大学・院水産科学)

12:00~13:00 -----昼 食-----

—座長— 堀江 琢 (東海大学海洋)

13:00~13:20 25. 捕食者に対応したアカシユモクザメ幼魚の遊泳特性

河津静花*・佐藤克文・兵藤晋 (東大海洋研)、渡辺佑基 (極地研)、Jason P. Breves・Bradley K. Fox・E. Gordon Grau (ハワイ大)、宮崎信之 (東大海洋研)

13:20~13:35 26. 八丈島周辺キンメダイ漁場に出現するサメ類の分布と食性

堀井善弘* (都島しよ総セ八丈)、神澤識大・西村麻理生・大泉 宏 (東海大学海洋)

13:35~13:50 27. 八丈島と石垣島周辺海域におけるイタチザメ *Galeocerdo cuvier* の遺伝的差異の検討

西村麻理生* (東海大学・院海洋学)、北村 徹 (日本エヌ・ユー・エス(株))、堀井善弘 (都島しよ総セ八丈)、故矢野和成・青沼佳方・與世田兼三 (水研セ・西海水研・石垣)、田中 彰 (東海大学海洋)

13:50~14:05 28. ナルトビエイ *Aetobatus flagellum* における集団解析用 DNA マーカーの開発

柳下直己* (長崎大学環東シナ海セ)、山口敦子 (長崎大学水産)

14 : 05～14 : 20 29. 東京湾産ホシザメの資源量変動にともなう生活史特性の変化
大山政明*・児玉圭太 (国立環境研)、李政勲 (国立環境研、長崎大学・院生産)、
山口敦子 (長崎大学水産)、白石寛明・堀口敏宏 (国立環境研)

14 : 20～14 : 35 -----休 憩-----

—座長— 山口 敦子 (長崎大学水産)

14 : 35～14 : 55 30. 北太平洋におけるオナガザメ類の分布と生物学的特性について
松永浩昌 (水研セ・遠洋水研)

14 : 55～15 : 10 31. 東京海底谷に分布する軟骨魚類の年齢査定を試み
小原元樹*・城 和治・小島隆人・谷内 透 (日本大学・院生物資源)

15 : 10～15 : 25 32. 八丈島周辺海域の外洋性サメ類の年齢と成長
佐伯拓磨* (東海大学・院海洋学)、堀井善弘 (都島しよ総セ八丈)、田中 彰
(東海大学海洋)

15 : 25～15 : 40 33. 沖縄産オトメエイ類に寄生する単生類2種の形態と分類
大川内浩子 (広島大学・院生物圏科学)

15 : 40～16 : 00 34. 深海性サメ類のPCBとDDT汚染
堀江 琢*・田中 彰 (東海大学海洋)

—座長— 仲谷 一宏 (北海道大学・院水産科学)、内田詮三 (沖縄美ら海水族館)

16 : 00～16 : 30 総合討論
水族館から見た板鰓類の魅力と多様性
研究対象としての板鰓類の魅力と多様性 etc.

16 : 30～16 : 35 閉会挨拶 田中 彰 (東海大学海洋)